

# APPT、APPTA APPR、APPRA<sup>SERIES</sup>

## プッシュプル型電気錠

新製品

(機能切替型：通電時解錠/通電時施錠/通電時解錠アンチパニック機能付/  
通電時施錠アンチパニック機能付/)

この製品は指定建物錠です。錠の性能表示はP888をご参照ください。

錠ケースのフロント部に内蔵された  
スイッチで、機能の切替(通電時施錠型、  
通電時解錠型、アンチパニック機能有無)  
が行えるプッシュプル型電気錠です。

### ■プッシュプル操作。

バーハンドルを「押す・引く」だけの動作で扉を開けられます。アンチパニック機能付に設定すると、施錠状態でも室内側からはワンアクションで解錠・開扉を行うことができます。

■同一の錠ケースで電気錠の動作モード(機能)を、簡単に切り替えることができます。

- ・ APPT (A) (通電時解錠型に設定) : 停電時は施錠します。  
(高いセキュリティが必要な扉)
- ・ APPR (A) (通電時施錠型に設定) : 停電時は解錠します。  
(非常口・防災優先の扉)

例えば、施工中の電源のないときには、扉を閉めても自動施錠しないようにAPPRの設定にし、竣工前にAPPTの設定に戻す、というようなことを簡単に行うことができます。

■アンチパニック機能付の有無も切替可能です。

アンチパニック機能付に設定すると、施錠していても内側からバーハンドルを操作するだけで解錠でき、扉を開けることができます。

(注) ご発注の際にはAPPT、APPTA、APPR、APPRAのいずれかをご指示ください。ご指示の機能に設定した状態で出荷いたします。

■自動的に施錠します。

- ・ APPT (A) (通電時解錠型) : 非通電時に扉を閉めると、自動施錠します。
- ・ APPR (A) (通電時施錠型) : 通電時に扉を閉めると、自動施錠します。

■キーまたはサムターンで解錠できます。

キーまたはサムターンで解錠すると、一度扉を開閉またはバーハンドルを操作するまで解錠を保持しますので、片手で解錠・開扉ができます。

■電気錠の施解錠および扉の開閉の状態を電氣的に確認できます。(無電圧接点出力)

■施錠時はバーハンドルは固定となります。

■狭框扉にも取付可能です。

狭框扉にも対応できるように、ケースをコンパクトに設計しています。(バックセット38mm)

■シンプルで安全性に配慮したバーハンドルです。

オフィスのトレンドに合わせた直線的でシンプルなバーハンドルタイプです。操作時の安全性にも配慮しています。

■扉開閉耐久80万回です。(JIS A 1541-2使用頻度による性能グレード4相当)

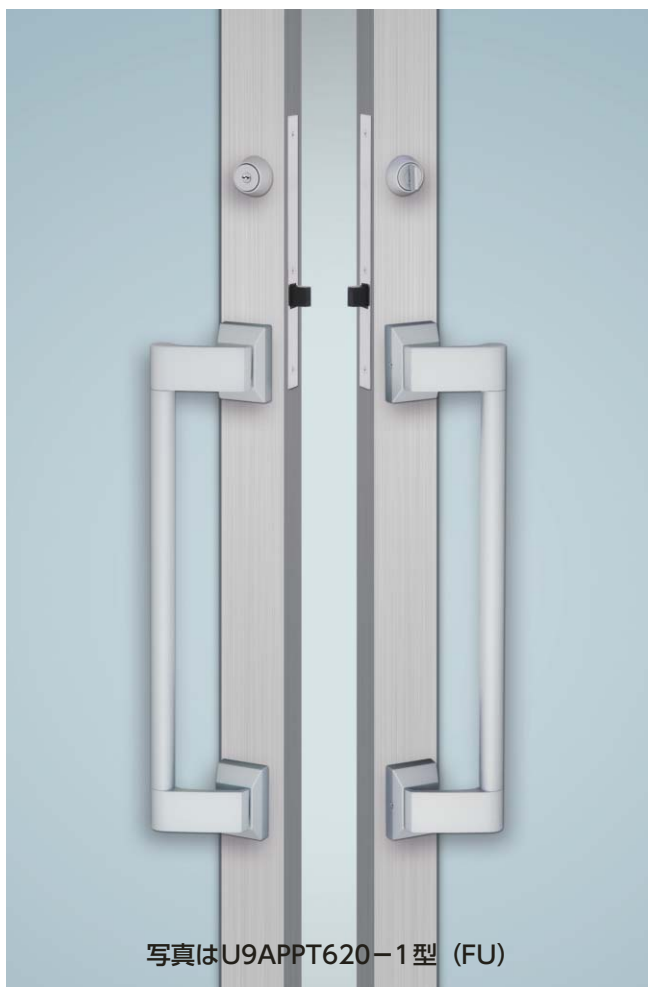
■閉扉時のラッチング力が不要です。

開扉時にデッドボルトは引っ込んだままになるので(フラットラッチ機構)、扉を閉める時のフリクションロス(ラッチング力)がありません。なお、扉を閉めると自動的にデッドボルトは突出します。

(注1) 扉と枠のチリ寸法10mm以内としてください。

(注2) 扉には必ず自閉装置(ドアクローザ等)をご使用ください。

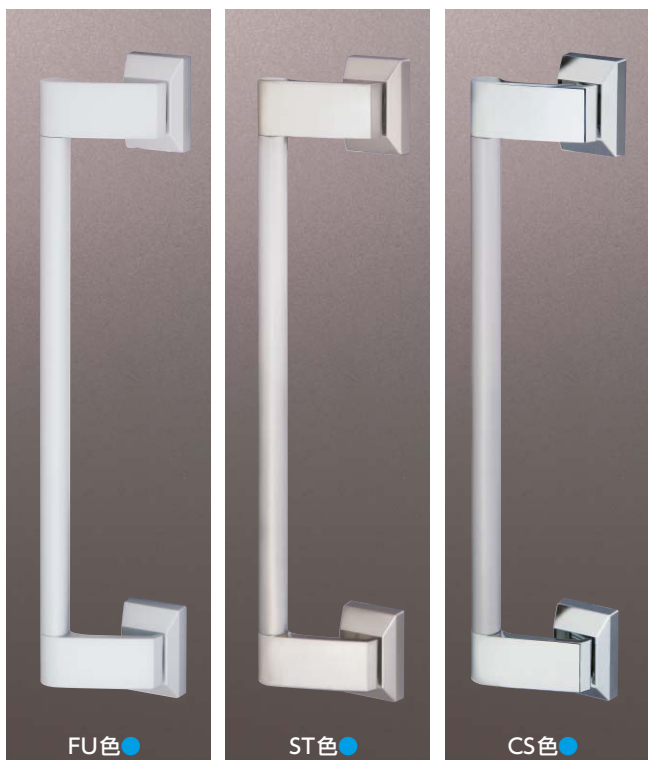
(注3) 電気錠～電気錠操作盤(制御盤)間の配線距離については、使用する電気錠操作盤(制御盤)のページにてご確認ください。



写真はU9APPT620-1型 (FU)

■カラーバリエーション

● : 標準納期品



FU色 ●

ST色 ●

CS色 ●

APP